

## 分科会開催報告書

報告日 平成31年 3月 29日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 128回浮雲俳句会
開催日時 平成31年3月24日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 能見台地区センター多目的室—A—
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名 合計17名 欠席者 0名	

### 実施内容

第128回例会は、兼題①宇宙②植物(仲春)他に当季雑詠2句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、小俣一税会員による選句の披講の後、北野主宰から、天・地・人賞及び、特選5句、佳作8句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	彼岸入り大日如来に宇宙見ゆ	勇 平
地賞句	落椿余韻沁み入る磧石	和 女
人賞句	頂きを目指す道端山椿	一 税
特選句	A I の宇宙探査や春の星	二 祥
	沈丁花つるし細工に香を移し	一 馬
	涅槃会や赤子に添寝の釈迦如来	三 洋
	三極の蓄金色銀の雨	あきえ
	春潮の満ちてふくらむ谷津の川	重 九

### 会員高点句

10点句	八十路超えなほ理想ありて春の旅	とも女
7点句	沈丁花つるし細工に香を移し	一 馬
6点句	喪失の春超えて今海に生く	一 幸

### 次回の予定

平成31年4月28日(日)午前9時30分～午前11時30分  
能見台地区センター多目的室—A—第129回例会は、兼題①朧月②時候(晩春)他に当季雑詠2句。  
披講 片岡三洋会員